大項目	中項目	情報提供項目	回答			
	)	流通経路	流通経路	卸、販売会	· 社	
	流通経路	・卸経由か、販社経由か、直販か	取引先	卸、販売会社		
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、 当該指定納期に配送する体制の整備	卸業者が納期を指定する場合に、納期までに配送する体制を確保しています。 卸業者からの即日配送(緊急配送)を要望された場合、発送締切前であれば対応しています。			
	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数(過去1年間)	3品目		
		100 日 女	販売品目数	283品目(	(2023年9月末現在)	
安定供給体制・リスクマネジメント		平均社内在庫·流通在庫	社内在庫・流通在庫の合計	平均4ヶ月以	以上	
	注文先	注文先	卸、販売会社			
	安定供給体制の確保	安定供給マニュアルの有無	安定供給管理責任者及び安定供給責任者を定め、安定供給マニュアルに基づき運用しています。			
	安定供給に必要な 生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の 責任者及び担当者の有無と把握状況	製品、原料、資材それぞれに在庫管理者を定め、安定供給マニュアルに基づき運用しています。			
		製造ラインのトラブルに対する 回避対応マニュアルの有無と対応の内容	各工場において設備保全に関する手順を定め運用しています。			
		限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無 (特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェア が高い医薬品)	限界在庫量3ヶ月、安定供給警戒レベル2ヶ月を設定しています。			
		原薬製造所の管理体制	原薬製造所と品質取決めを行うとともに、定期的な監査により原薬製造所での管理体制を確認しています。			
	品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制 となっているか ・再発防止策につなげているか	<ul> <li>・安定供給マニュアルに品切れ発生時の手順を定め運用しています。</li> <li>・自社及び日本ジェネリック製薬協会ホームページで公表するとともに、卸、販売会社及び医療機関等に迅速に情報提供しています。</li> <li>・必要に応じて、同種品を販売するメーカーと連携を取り、代替薬の情報を提供しています。</li> <li>・品切れの原因を分析し、再発防止に努めています(原薬メーカーの追加等)。</li> </ul>			
	回収実績			2020年度	2021年度 2022年度 2023年度	
			クラス I	1	0 0 0	
			クラス Ⅱ	0	5 1 1	
			クラスⅢ	0	0 0 0	
			回収品目	クラス	回収理由	回収措置 (特記事項)
			メトホルミン塩酸塩錠500mg MT「JG」	I	管理指標を超えたNDMAを検出	対象ロット回収
			メトホルミン塩酸塩錠500mg MT「JG」	I	管理指標を超えたNDMAを検出、もしくは使用期限内に	対象ロット回収
					官理指標を超える可能性が否定できない	
			ウルソデオキシコール酸錠100mg「JG」	<u>II</u>		対象ロット回収
			アロチノロール塩酸塩錠5mg「JG」	<u>II</u>		対象ロット回収
			アリピプラゾール錠3mg「JG」	<u> II</u>		対象ロット回収
			エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg/5mg「JG」 セパミット-R細粒2%	П	承認書に記載されていない方法で製造 全ロット回収 オカロット回収	
			セパミット-R抽和2%	П	安定性モニタリングの結果、溶出試験規格に不適合 対象ロット回収 安定性モニタリングの結果、溶出試験規格に不適合 対象ロット回収	
			E/(291-K/3/) E//20	ш	文とはヒニブラブブの小田木、石田山崎大が自己で下過日	NISKO TI IDAX
		販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には半年以上前に医療機関等	に情報を提信	供しています。	
	販売中止	販売開始後7年以内に製造中止した品目数 (名称変更は含まない)	販売中止品目数(直近5年間) 1品目			
	医療機関等への 情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、 資料請求への迅速な対応体制の確保 DI情報 ご添付文書 Dインタビューフォーム D生物学的同等性試験、溶出試験データ D安定性試験データ ・配合変化試験データ ・配合変化試験データ ・配合変化試験データ の患者用指導箋 ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ /等	<ul> <li>・各種製品資料について、自社ホームページに掲載しています。         (DI情報、添付文書、インタビューフォーム、生物学同等性試験データ、溶出試験データ、安定性試験データ等)</li> <li>・MRの訪問による情報提供、ダイレクトメール送付、メール配信を行うなど、情報提供体制を確保しています。</li> <li>・お客様相談室を設置し、医療機関等からのお問い合わせに対応し、情報提供のサポート体制を確保しています。</li> <li>・日本ジェネリック製薬協会が運営しているジェネリック医薬品情報提供システムでの情報提供に対応しています。</li> </ul>			
	774 / Pr- 4-12 CC	学術部門の連絡先	お客さま相談室(TEL:0120-893-170)			
	学術部門	MRの訪問体制	全国にMRを配置し訪問できる体制を確保しています。			
	<b>安全批</b> 如 88	安全性情報に係る緊急連絡体制	お客さま相談室で対応しています(TEL:0120-893-170)。			
	安全性部門	安全管理部門の体制	安全管理部安全管理課を設置し対応しています。			
	供給等に関する 情報提供	医薬品目ごとの採用実績に関する情報提供	担当MRに個別にお問い合わせください。 担当MRが不明の場合、お客様相談室(TEL:0120-893-170)に担当をお問い合わせください。			
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況(業界団体としての活動も含む)	要望に応じ、MR又は学術情報部による説明会等を実施しています。			
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況 (業界団体としての活動も含む)	・自社ホームページで情報提供を行っています。 ・日本ジェネリック製薬協会に加盟し活動しています。			
	都道府県協議会 への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無 (業界団体としての活動も含む)	東京医薬品工業協会に加盟し活動しています。			
		株式上場	非上場			
	企業情報	業務停止等の重大な行政処分の有無 (5年以内)	なし			